

至昭和九年十月三日

# 陣中日誌

22556

獨立混成第五聯隊第一機關銃中隊





本邦ニ送り之陸軍文庫ニ格納スヘシ

第九 此例式ハ心ス陣中日誌、巻首ニ貼付スヘシ

軍ノ重ハ大決心ニ其心カ伊江島飛龍行場急速敵  
定作業ハ各部隊長以下ノ眞ニ流クマシキ奮  
闘努力カニヨリ所命ノ期日迄ニ概ネ之カ  
完成ヲ見タルハ國軍ノ爲一大戦力ノ増強  
ニシテ諸子ノ勞ヲ多トシ且本職ト諸子ト共ニ  
國軍ノ爲同慶ヲ禁シ得サル處ナリ此ノ間  
各部隊長以下旬日有余ニ巨資材及畧材  
不足ヲ克服シ炎天下克ク刻苦之耐  
モ眞ニ晝夜兼行黙々トシテ任務必成爲  
其ノ精魂ヲ傾倒シ其ノ目的ヲ達成シタル旅  
團ノ面目躍如タルモヤリ就中本作業員  
施ニオリ第九師團ヨリ臨時ニ本職指揮  
スラシムレタル宮内支隊長以下將兵ハ膨

大ナル作業量里ヲ擔當セシメタルモ不拘支  
隊長ノ精熟セル作業指揮ト計畫的作業  
部署トニ據リ一木一草一石、微ニ至ルマデ之  
ヲ活用シ以テ之カ戰力化ニ努メテ南西諸島方  
面ノ基地設定ニ關スル新機軸ヲ開キタル創  
意工夫ト努力ニ對シ深甚謝意ヲ表スル上  
ヨナリ。惟フニ離島ニ於ケル航空基地ノ  
設定ハ不沈航空母艦ノ建設ニ比適シ其ノ  
成否ノ遲速ハ國運ノ隆替ニ關スル重大ナル  
戰略的價値ヲ有シシカ建設ハ大ナル資材ヲ  
要スルコトナク單ニ汗ト努力ト總和ニ歸ス  
而シテ今次設定作業ハ國軍ニ於ケル臂  
力ヲ以テスル飛行場急遽設定ノ新記録

之ヲ要スルニ諸子、旬日ニ亘ル努力ノ結  
晶ハ實ニ南西諸島ノ複廓タル神繩  
本島方面ニ於ケル航空戰力ノ大増  
強ニシテ國軍航空作戰ノ進攻邀撃  
機動ノ爲放膽ナル作戰遂行ニ支障  
ナカラシメタルモノナリ。

重ネテ諸子ノ勞ヲ多トス。

昭和十九年十月一日

旅團長 鈴木少將

各隊長殿

前題件ニ関シ球第六六部隊參謀長ヨリ九記  
ノ如ク通牒アリ九一付移牒ス

九記

今次敵機動部隊攻撃ニ當リ軍航空作戦協  
力ニ対シ第一飛行師團ヨリ懇篤ナル感謝電ヲ接  
ズト共ニ參謀總長今次長ヨリ九記電報ヲ受領  
セリ付依命通牒ス

九記

一參謀總長電(十月十五日)

今次敵機動部隊貴方面空襲ニ當リ貴軍ハ  
善戰敢斗克ク敵ニ多大ノ打撃ヲ與ヘシ殊ニ我  
航空部隊貴方面ノ基地ヲ使用シテスル出勤ニ際シ積

極的ニ之ニ協力シ晝夜兼行迅速ニ飛行場ヲ修復  
シ作戰ノ遂行ニ遺憾ナカラシメタルハ威激ニ堪ヘス  
今右益々各隊ノ健斗ヲ祈ル

一、參謀次長電(十月十六日)

今次敵機動部隊ニ対スル戰果ハ已發表セヨリ  
更ニ著シク増加スベキ見込ナリ  
右戰果ハ我カ航空隊主力ノ適時中継基地トシ  
テ臺灣及沖繩ノ飛行場群ヲ使用可能ナラシメタル  
ニ貢所甚ダ大ナリ  
茲ニ臺灣軍特ニ球集團ノ從來ノ航空基地建設  
及之カ維持就中徹宵迅速ナル修復ノ功ニ對シ敬  
意ヲ表ス

(二)

敵ノ上陸(著陸)攻撃ノ算一キモ空襲及ハ砲撃ヲ  
受ケル虞アル場合ニシテ各部隊ハ對空(電探)並ニ  
海上警戒ヲ嚴シク所要ニ應ジ監視哨ヲ増加スルト  
共ニ水際戰鬪準備ヲ整ヘ對空射撃ニ任スル部  
隊ハ全隊戰鬪準備ニ就キ爾余ノ部隊ハ警戒連絡  
ノ處置ニ遺滅キコ期シ砲撃ノ損害ヲ被ラサ  
ル如ク掩蔽ス  
空襲警戒令セラル時ハ別命ナク本戰備移  
ルモノトス

(ハ)

丙號戰備  
敵機動部隊近接ノ微アルカ又ハ敵飛行機潜水艦

偵察ノ廣アル等故警戒ヲ強化スル要アル場合ニシテ  
各部隊ハ對空(電探)並ニ海上警戒ヲ嚴ニスルト  
共ニ對空射撃ヲ任スル部隊ハ一部ヲ以テ戰闘配  
備(高射部隊ニ在リテハ警戒多ク安勢トス)ニ就キ  
兩余ノ部隊ハ迅速ニ掩蔽下ニ待避シ得ル準備  
ヲ整ヘ特ニ我カ配備兵力等ヲ暴露セザル如ク留  
意スルモノトス。  
敵警戒報告報發令セラレタルトキハ別命ナク本戰備ニ  
移ルモノトス。

四、丁號戰備

我カ哨戒圏及電波警戒圏内ニ敵ヲ認めサル場  
合ニシテ各部隊ハ主トシテ對空(電探)及海上監視  
視哨ニ依リ警戒ヲ行ヒ兩他ノ敵有前線集積  
交通作業其他ノ勤務ニ從事ス。

四、末項ニ挿入

乙號戰備下令間空襲警戒報告報解除セラレタルトキハ別命  
ナク丙號戰備ニ移ルモノトス。

四、末項ニ挿入

丙號戰備下令間警戒警戒報告報解除セラレタルトキハ  
別命ナク丁號戰備ニ移ルモノトス。

旅團長 鈴木少將

命  
命

(一) 大隊ハ任江官初ニ於ケル飛竹島該島ニ在リテ工事ノ完成ニ務ル也  
今歸仁ニ復歸セトス

(二) 各隊ハ十月一日ヨリ發シ得ル如ク準備ヲ怠ラズヘシ

(三) 河内塔載掛 川合山村

右邊リ塔載掛將放ヲ命ス

ニ并ニ隊先戰命分第ニ大隊命令

(四) 大隊ハ本日現地ニ於ケル<sup>第三大隊</sup>塔載掛ヲ撤收シ船ヲ輸送及行軍ニヨリ  
今歸仁ニ前進セトス

今歸仁ニ前進セトス

(五) 各隊者一ニ〇〇現塔載掛地附近ニ集結スヘシ

隊形ハ現地ニ於テ指テ示ス

(六) 本編送向元託ノ有塔載掛トシテ服務スヘシ

(七) 河内塔載掛

川原駐 大隊本部、四中队、六中队、下士官各一。

各隊兵五、多機員銃甲隊兵三。

(X) 行軍序列ハ 大隊本部、四中队、五中队、六中队、二機員銃甲隊。

(C) 出發ハ 一三三。上落是スルヲ別命ス。

復 帰

三午前中全外清掃

四午後別機整理清掃

五三三。大隊主力到着。

手江島飛行場敷地整理タメ十八日午前初駐中ナリシ大筋主七ハ

任務者成 令帰任隊ニ歸着ス。

泊留地

六 令帰任國民學校  
人員 中隊長以下二三名(他兼分屯ニ在リテ中隊ニ在リ)

道管地

三 令帰任國民學校

週番下士官

大井伍長

直下一有四百勤務勤務ニ服スヘシ

十月三日

大體日

日 課

一 本日全員休養日

二 全外清掃後午前午後共單官民合同演藝會ニ備ヘテ出場

三 令帰任國民學校

泊留地

人員 中隊長以下二三名(他第二中队ニ在リ)

陸

軍

廿四日

水曜日

日課

一、二〇〇—一三〇 中野中隊 吉川准尉指導ノ下ニ

全員通部敵總守具施

二、午後休業

前日ニ引續キ軍官民合同演藝大會ニ對スル講習

省管地

勤務

三、今歸仁國民學校

四、内務週審勤務

週審下士官

週審上等兵

佐渡伍長

末田上等兵

十月四—十月七日 頭書、勤務三服スヘシ

洋人

員 中隊長以下三三名 (他隊下の隊三〇名)

十月五日

一、午前中演藝大會ニ對スル準備

十月六日

一、〇七三〇 陣地構築未作業

全曜日

二、勤務奉仕隊へ休務

三、一七〇〇 作業終了

省管地

四、今歸仁國民學校

人員

中隊長以下三三名 (他隊下の隊三〇名)

十月七日

一、〇七三〇 陣地構築未作業

土曜日

二、勤務奉仕隊へ休務

日課

二、二七〇〇 作業終了

勤務

四、内務週審勤務

週審下士官

週審上等兵

桐山伍長

寺崎上等兵

陸

軍

十月七日—十月十日 領書・勤務ニ服スヘシ

海軍也 五、今歸仁國民總學校

人員中隊長以下卅三三名(他方二小隊ニ〇名)

十月八日 一〇七言 内浦浦知新陸地偵察多ク在、如ク出張ス

日曜日 梅木中隊長、中野中尉、佐渡佐長、山田伍長

日曜日 以右同一等兵、織田一等兵(全員其妻會携行)

二、〇七三〇。陣取積算作業

二、本百勤勞奉仕隊休務

命令 四、林田作命第五一隊 北地区隊命令

十月八日 一〇〇〇 西南諸島全地区ニ對シ 西器戰備下令セラル

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

四、海軍省ニ對シ 海上航空隊ニシテ 初ニ對シ 對空射撃ヲ初メ

日 講 七、一七〇。作業終了

八、一九〇。新陣地偵察、中隊長以下帰還ス。

消息 九、今帰仁國民学校

人員 中隊長以下三三名(他方中隊二〇名)

十月九日 一〇七三〇。陣地構築作業

月 翌日 二〇八〇。新陣地偵察、夕方に如く出張ス。

日 課 梅木中隊長、佐藤伍長、山田伍長、米田上等兵

命令 三、松根一五(作命五三話)

命令 三、松根一五(作命五三話)

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

消息 九、今帰仁國民学校

人員 中隊長以下三三名(他方中隊二〇名)

十月九日 一〇七三〇。陣地構築作業

月 翌日 二〇八〇。新陣地偵察、夕方に如く出張ス。

日 課 梅木中隊長、佐藤伍長、山田伍長、米田上等兵

命令 三、松根一五(作命五三話)

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築

〇 陣地構築 〇 偵察 〇 連絡 〇 警戒 〇 衛生 〇 宿務 〇 給食 〇 洗濯 〇 其陣地構築







極茶

日 課 四、一七。作事終了直上帰營以

河野 九、今歸仁國民学校

勤務 大、由務廻番勤務

週番下士官	週番上士官
山田 伍長	浦山 伍長

十月十一日—十月十四日 願書 勤務三返スヘシ

人員 中隊長以下三三名(他六小隊二〇名)

有子 二〇。陣地構築(作業)

木曜日 作業ハ由當新陣地ニ於テ実施

日 課 日 概月宛ニ務(作業場)ニ携行ス

二、八〇〇。作事終了

勤務 三、由務廻番勤務

人員 中隊長以下三三名(他六小隊二〇名)

十月十一日 一〇。陣地構築(作業)

全雨 作業場(前日)ニ各人鐵階ニ携行ス

日 課 二、六一〇。警報(警報)中

警報 一、七一〇。警報(警報)解除

日 課 三、一七三。作事終了

勤務 三、由務廻番勤務

指揮班 男 〇 女 三 計 三

一分隊 〇 〇 六 計 六

三分隊 一 〇 七 計 七

道野地 五、今歸仁國民学校

人員 中隊長以下三三名(他六小隊二〇名)

極茶

十月十日

土曜日

日課

一、〇八〇。陣地構築作業  
 作業場ハ前日ニシ  
 二、對空打撃向機関銃ニ銃監視者トシテ  
 芥木一善夫、廣瀬一善夫、金澤一善夫、野留ス  
 三、一、三、〇。作業終了

勸告奉江 四、築城校カ奉告隊

指揮班	男	一	女	四	計	五
一分隊	〃	一五	〃	三〃	〃	二七
二分隊	〃	二	〃	大	〃	八

日課 五、午前午後夫、舍内監視トシテ残留セシモ、舍外清掃ヲ行フ  
 尚對空打撃機関銃監視トシテ残留者、各日後休構築ヲ行フ

命令

一、指揮班各分隊ハ談話禁ルルヲ指示スルハ、此後全隊ニシテ之ヲ行フ  
 二、給養及三閉シテハ給養班、指示ニ依リ夫ハ給養ヲ受ク  
 三、桐山伍長ハ大隊ノ給養班ト連絡ニ任ス  
 四、警音及集合場ハ幹部宿舎前道路北側ノ留地トス  
 五、不潔者ハ二名立哨シ各宿舎ヲ動哨ス

宿營ノ諸注意事項  
 一、敬禮ノ厳正

二、部落民ニ對シテ軍紀風紀ノ厳正

三、特ニ風紀ニ注意シ婦女子ニ對スル言動ニ注意スルヲ

四、宿營地ニ於ケル服装ノ端正ナルヲ

五、晝時ニ衣袴着裝ナド、裸体ヲ禁ス

五、許可ナクテ宿居以外ノ民家ニ立入ヲ禁ス  
六、火氣ニ関シ特ニ注意スルコト

ニ 中隊命令

一、井作命第ニ七號ニ依リ中隊ハ現陣地ニ事ヲ中止速ニ當  
南オニ六ニ高地ヨリニ西オ高地ニ至ル間ニ於テ陣地ヲ  
構築セヨトス

ニ、第一小隊ハ二六ニ高地ヲ占領一銃ヲ以テ四中队正面ヲ側防

一銃ヲ以テ五中队正面ヲ側防シ得ル如ク陣地ヲ構築ス(シ)

ニ、第二小隊ハ一銃ヲ以テ二六ニ東オニ。米噴頭曲線高地

一銃ヲ以テ三。ニ西オニ六。高地ヲ占領六中队正面並ニ四

中队及五中队正面ヲ側防シ得ル如ク陣地ヲ構築ス(ハシ)

細部ニ関シテハ第一小隊ハ第一小隊ハ現地ニ於テセヨトス

第一小隊 明野

第二小隊 玉城

行事

三、二午前中隊移駐準備

兵器、資材、糧秣、彈藥等梱包作業及各人環  
境ノ整理

設営

二、新移駐地、宿營地偵察、爲尤記ノ通リ先發ス

梅木中队長、中野中尉、川合少尉

荒木岩村、草開、各一等兵

三、四、糧秣輸送、爲尤記ノ通リ先發ス

桐山伍長、玉川上等兵、木村、宮林、各一等兵

四、四五、今歸仁國民學校出發新移駐地ニ向ヒ前

行軍

陸

軍

移駐  
殘留

進ス 指揮者 吉川准尉  
五、連絡掛トテ命令受領者及傳令殘留ス  
命令受領者 川嶋軍曹

六、七〇七 吉川准尉以下新移駐地ニ到着シ先着  
ノ中隊長ノ指揮下ニ入ル

情報  
宿營地

七、一九三。球六六部隊長ヨリ内號戰備解除ノ通報リ  
八、本日ヨリ國頭郡本部村福地原ニ於テ九、如ク分散宿營ス

イ、梅木中隊長・中野中尉・川合少尉 吉川准尉  
數下 荒木・草開・岩村 各一等兵  
ロ、桐山伍長・大井伍長・飯田・玉川 各上等兵

勤務

九、炊事ノ勤務兵  
玉川上等兵・野口・木村・宮林 各一等兵  
山、第四分隊 吉田伍長以下全員

梅

人員

中隊長以下九名 (他今歸仁校殘留者二名)

一、午前中各分隊舎内監視一名死ヲ殘シ舊陣地ヨリ土具  
及彈藥等撤收ス

二、二、三。今歸仁校ヨリ(大隊本部) 川嶋軍曹及沖田一等兵  
命令情報持參連絡下リ 三、歸營ス

三、四、一、七〇〇  
各分隊毎ニ各個掩体構築作業 (二ノ了完成)

勤務

四、築城協力奉仕隊

日課

十月六日  
連絡  
月曜



宿營地

人員

十月七日

晴時曇

水曜日

日課

勸業班

六 本郡村福地原 (前日同)

中隊長以下四九名 (他今歸任校殘留二名)

一〇七三〇 指揮班及各分隊作業ニ出發ス

二一三三〇 指揮班午前作業終了ス (各個掩体構築)

三一一〇〇 指揮班炊事場、風呂場設置用務

四一七〇〇 作業終了

五 築城協力奉仕隊

指揮班 男 四 女 〇 計 四

一分隊 〇 四 〇 〇 計 四

二分隊 〇 四 〇 九 計 一三

三分隊 〇 六 〇 二五 計 三一

四分隊 〇 〇 〇 一〇 計 一〇

五分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

六分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

七分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

八分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

九分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十一分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十二分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十三分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十四分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十五分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十六分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十七分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十八分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

十九分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

二十分隊 〇 〇 〇 〇 計 〇

三 中隊命令

一 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

二 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

三 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

四 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

五 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

六 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

七 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

八 中隊ニ直ニ舊陣地ニ移動工事ヲ續行セシム

命令

一 〇七三〇 指揮班及各分隊作業ニ出發ス

二 早夜命第六六號 本郡地區隊命令

三 部隊ニ獨混第十五聯隊主力復歸ニ伴ヒ舊任務ニ服

セシム

四 第三大隊 (井上隊) ヲリ機関銃一中隊ヲ邊名地西側高地

附近ニ配置シ獨混第十五聯隊主力ヲ渡久地港揚陸中

対空掩護ニ任セシム (掩護時期ニ就テハ直接美田

部隊ト連絡ス)

五 第三大隊及速射砲中隊ハ獨混第十五聯隊主力ヲ渡

久地上陸完了ヲ接シテ本所屬ニ復歸ス

六 中隊命令

四、中隊速力ニ舊宿舎台地ニ移動セントス。

三、陣地・既備ハ十月十五日ノ中隊命令ニ依ル。

四、築城協力奉仕隊巨分九ノ如シ。

指揮班 並里

第一小队 明野

第二小队 玉城

四、中隊命令 八。

一、中隊字作命第六號ニ依リ、邊名地西側高地ニ

陣地ヲ占領シ、獨混隊五聯隊主力ノ渡久地港揚陸

中対空掩護ニ任セントス。

二、第一、第二小队ハ明日(二十日)迄ニ邊名地西側高地

ノ如シ。

三、給養ニ関シハ桐山伍長ニ任ス。

五、中隊命令

一、指揮班各小队ハ明朝ハ迄移動準備ヲ完了ス。

二、尚各梱包ハ八。迄ニ吉川准尉ノモトニ差出ス。

三、指揮班各小队ヨリ兵二名ヲ差出シ、吉川准尉指示ヲ受ケ

シ、尚吉川准尉ハ兵器糧秣被服ノ輸送ニ任ス。

四、服装・軍装トシテ有囊ヲ除キ、中野中尉ハ主力ヲ以テ舊陣

ニ至リ、工事ヲ着手ス。工事終了後陣地ヨリ直接今歸仁校

ニ復歸ス。

五、山田伍長ハ連絡ヲ爲シ、今歸仁大隊本部ニテ、明朝移動



宿營地  
人員  
十月十日  
晴  
土曜日  
日課  
勸業在

二、於ア対岸掩護三任ス

九、本都村字並里福地原(前日同)

中隊長以下四九名(他今歸仁校殘留二名)

一、〇七、三。作業ニ出發 〇九、〇。作業開始

彈藥集積所建設始業

二、築城協力奉仕隊

明野 男 四 女 八 計 一二

並里 . . . . . 〇 . . . . . 〇

玉城 . . . . . 中二 . . . . . 四 . . . . . 六

三、一六、三。作業終了

四、各分隊ハ邊名地西側高地ニ於テ獨立泥成隊第十五聯隊

主力渡久地老場附近ニ對シテ對岸ニ警戒ニ任ス

四、地區隊將明初夜明以後ニ於テ對岸警戒ニ至嚴ニ警戒ニ任ス

機必陸ヲ準備セシム

四、揚陸掩護對岸部隊明初夜明以後ニ於テ對岸警戒ニ至嚴ニ警戒ニ任ス

六、本都村字並里福地原(前日同)

中隊長以下四九名(他今歸仁校殘留二名)

一、〇七、三。指揮班陣地構築(彈藥集積所建設)

二、〇九。指揮班作業開始 一六、三。作業終了

三、築城協力奉仕隊

明野 男 五 女 八 計 一三

並里 男 . . . . . 女 . . . . . 計 . . . . .

宿營地  
人員  
十月十日  
晴  
土曜日  
日課  
勸業在

對空機

四各分隊邊名地西側高地ヲ獨龍十五聯隊主力渡久地砲場陸

二對空對空掩護二任ス

五本部村字並里福地原(前日同)

中隊長以下四九名(他今歸仁校殘留二名)

一〇七、三。作業ニ出發(指揮班)

二〇九〇。作業開始(彈藥集積所)

三築城協力奉仕隊

明野 男 一五五 女 九九 計 一四

並里 玉城 二 五 一七

宿寢人員

有至百

月曜日

日課

勸業奉仕

命令

六中隊命令

以中隊長兼見下期于曾八。首宿營地ニ移動セシム

四指揮班各小隊ハ明朝ハ。迄移動準備ヲ見了ス(尚各相包ハ

八。迄ニ吉川准尉ノモト上差出ス)

四指揮班各小隊ヲ兵ニ名宛テ差出シ吉川准尉ノ指揮受任セシム

尚吉川准尉ハ兵器・糧秣・彈藥・被服輸送ニ任ス)

四服裝・履裝上着履裝ヲ履キ、中野中尉ハ主力ヲ以テ吉野地

至リ工事ヲ着手シ、工事終了後陣地ヨリ直接今歸仁校舎

ニ復歸ス)

七本部村字並里福地原(前日同)

中隊長以下四九名(他今歸仁校殘留二名)

一〇八〇。中野中尉以下中隊主力並里出發

宿寢人員

有至百

日課

勸業奉仕

命令

六中隊命令

以中隊長兼見下期于曾八。首宿營地ニ移動セシム

四指揮班各小隊ハ明朝ハ。迄移動準備ヲ見了ス(尚各相包ハ

八。迄ニ吉川准尉ノモト上差出ス)

四指揮班各小隊ヲ兵ニ名宛テ差出シ吉川准尉ノ指揮受任セシム

尚吉川准尉ハ兵器・糧秣・彈藥・被服輸送ニ任ス)

四服裝・履裝上着履裝ヲ履キ、中野中尉ハ主力ヲ以テ吉野地

至リ工事ヲ着手シ、工事終了後陣地ヨリ直接今歸仁校舎

ニ復歸ス)

七本部村字並里福地原(前日同)

中隊長以下四九名(他今歸仁校殘留二名)

一〇八〇。中野中尉以下中隊主力並里出發



直轄  
木曜日

一井日命第六六號

尤通部隊日直ニ服務スシ

十月二十六日 川倉尉 十月三十日 川倉尉

十月二十七日 吉川准尉 十月三十一日 吉川准尉

十月二十八日 中野世尉

二〇七三。各分隊陣地構築  
指揮班各個塔体構築

三一六〇。作業終了

勤務

四築城協力奉仕隊

越地男 一八 女 一二 計 二〇  
明野 一 七 八

日金曜日

二一八〇。作業終了  
三築城協力奉仕隊

明野男 一 女 一六 計 一七

越地 三 八 二 一〇 計 一一

勤務  
命令

四今津仁國民学校

中隊長以下五三名

一井日命第六八號

五 告哨 敷下隊兵 前田隊兵  
頭書通テ衛兵ニ服務スシ

梅木隊 藤上善兵 飯田正光  
李崎興一

西田數雄

五八軍馬受給多々明三九日明根地ニテ張テ命ス

十月三日  
午後晴  
上重日  
命令

日誌

依前日。遊三初根地。又路三到。杉浦中尉。指揮之。後。シ。服装帶剣。長袴。春脚絆。徒子。細引。大尺。携行スヘシ。

二。午前中。兵器。被服。手入。金。内外。清掃。

三。一。一。二。三。兵器。検査。及。金。内外。清掃。巡視。

四。一。三。一。二。五。川合少尉。留青。閑。元。留科。

五。一。三。一。一。五。金。内外。清掃。及。診断。準備。

六。一。五。一。一。八。三。胸部。診断。及。體重。測定。

衛生  
六。一。五。一。一。八。三。胸部。診断。及。體重。測定。

勤務  
八。四。務。週。番。勤。務。

週番下士官	週番上等兵	九。歩。哨
桐山少長	西田上等兵	藏田一等兵
		頭書通リ衛兵ニ服務ス

勤務  
三。勤。務。奉。仕。休。務。

四。今。歸。仁。國。民。學。校。

五。中。隊。命。令。

衛兵司令

高木上等兵

歩哨

沖田一等兵・木村瀨一等兵

頭書通リ衛兵ニ服務ス

中隊長以下五名(他三名軍馬没領)

一。兵。器。被。服。手。入。及。休。養。

二。一。一。將。校。全。員。大。隊。本。部。集。合。(大。隊。長。學。科)

三。勤。務。奉。仕。休。務。

四。一。四。三。軍。馬。没。領。出。張。者。歸。營。ス。

案

人員  
十月十日  
月十日  
日探  
勤務奉仕

宿營地五 今歸仁國民學校  
 勤務六 中隊命令

歩哨 大木一等兵

頭書、通り衛兵ニ服務ス(シ)

中隊長以下五三名( )

一。八。〇。 食糧増産ニ部落へ協力、身出發

一八。〇。 歸營

二。獨混十五日命 第九三號

一。兵精勤章別紙、通り附與ス

二。兵進級一團別紙、通り心得(シ)

(十月三十日付)

(十月三十日付)

三。進級者

同	廣田久治	同	野口修一
同	米田政治	同	野村一郎
同	山田正一	同	澤安嘉明
同	荒木信一	同	森瀬大四郎
同	飛島正三		

兵精勤章ヲ附與ス

五。井日命 第六九號

一。別紙、通り直將校ニ服務ス(シ)

二。日 中野中尉・三日安島曹長・三日川合中尉

榮

人員  
 十善音  
 火燈日  
 日課  
 命令